

BELIFT LAB 盗作事件の経緯

[TRANSCRIPT ARCHIVE](#)

[2024.04.25 ミン・ヒジン 第1回記者会見](#)

[2024.04.27 NewJeans「BUBBLE GUM」M/V公開](#)

[2024.05.20 BELIFT LAB Illitメンバーの公式アカウント事件](#)

[2024.05.22 BELIFT LAB、ミン・ヒジン第1次告訴](#)

[2024.06.10 BELIFT LAB、ミン・ヒジン第2次民事訴訟](#)

[2024.06.10 BELIFT LAB、「全国民ミン・ヒジン無料体験」伝説の動画アップロード](#)

[2024.06.11 BELIFT LAB、「ミン・ヒジンK-POPポートフォリオ」伝説の動画告知](#)

[2024.06.12 BELIFT LAB「ミン・ヒジン本当に悪かった」伝説の動画近況](#)

[2024.06.15 BELIFT LABクリエイティブディレクター ホ・セリョン](#)

[2024.06.27 BELIFT LAB振付師 ミョン・サンウ インスタ](#)

[2024.07.23 SOURCE MUSICの主張に対するADORの立場](#)

[2024.09.12 ミン・ヒジン代表解任後の毒素条項契約書記事](#)

[2024.09.12 韓国経済、挨拶無視事件の主語公開](#)

[2024.10.07 文化体育委員会国政監査](#)

[2024.10.07 HYBE CCTV隠蔽疑惑関連](#)

[2024.10.07 BELIFT LAB声明文](#)

[2024.10.10 文化体育観光委員会国政監査、キム・テホ証人採択](#)

[2024.10.11 ミン・ヒジン理事仮処分申請審問日](#)

[2024.10.11 企画案関連BELIFT LAB立場](#)

[2024.10.11 企画案関連BELIFT LAB脅迫文](#)

[2024.10.15 環境労働委員会国政監査、HYBE CHRO キム・ジュヨン証人出席](#)

[2024.10.24 文化体育観光委員会国政監査、HYBE COO キム・テホ証人出席](#)

[2024.10.26 HYBE幹部用動向報告書公開](#)

[2024.11.11 ハンギョレ/チャンネルA、企画案類似部分公開](#)

[2024.11.12 Team Bunnies、企画案追加公開](#)

[2024.11.15 BELIFT LAB代表キム・テホインタビュー3部作（OSEN、チ・ミンギョン）：ホ・セリョンがミン・ヒジンを告訴](#)

2024.11.18 ミン・ヒジン代表関係者立場

2024.11.22 ミン・ヒジン、BELIFT LAB構成員告訴及び訴訟提起

2024.12.27 Team Bunnies, BELIFT LAB構成員を告発

2025.01.10 BELIFT LAB + SOURCE MUSIC 対 ミン・ヒジン、第一回口頭弁論期日

2024.04.25 ミン・ヒジン 第1回記者会見

- BELIFT LAB クリエイティブディレクターのホ・セリョン、レースの手袋の中指写真（通称レースFUCK YOU）をインスタにアップ後削除

2024.04.27 NewJeans 「BUBBLE GUM」 M/V公開

- ホ・セリョン、インスタで「海街diary」イメージをアップ
- 「Koreeda Hirozaku」と書かれたファンメイドのポスターだと判明し、嘲笑を浴びて削除
- 正しいポスターを再アップ後、また削除

2024.05.20 BELIFT LAB Illitメンバーの公式アカウント事件

- 公式アカウントでNewJeansの盗作を主張していたアカウントをフォロー
- 公式アカウントと私的アカウントを混同したとみられるが、現在まで何の説明もなし

2024.05.22 BELIFT LAB、ミン・ヒジン第1次告訴

- ミン・ヒジンを業務妨害と名誉毀損容疑で告訴
- 盗作の有無は個人の解釈ではなく、手続きに従って判断されるべき
- 虚偽の事実により当社アーティストと構成員の努力と成果が貶められた

2024.06.10 BELIFT LAB、ミン・ヒジン第2次民事訴訟

- ミン・ヒジンは自身の私益のために無実の新人グループをスケープゴートにした
- 自身の私益確保で大衆文化全般に悪影響を及ぼした
- 我々はあなたたちのグループに対しても提起される盗作疑惑をよく知っている
- 我々のような無実の被害者に対して、謝罪も反省も一切ない

2024.06.10 BELIFT LAB、「全国民ミン・ヒジン無料体験」伝説の動画アップロード

- キム・テホ：個人の私欲のための荒唐無稽な主張。NewJeansを参照した形跡が全くなかったため
- チェ・ユンヒョク：デビュー組決定9/1後に企画に入った（企画書露出）
- イ・ガジュン：多くの人々が努力したのに否定されて泣泣
- ホ・セリョン：Illitコアと呼んで、二番煎じと評価されるのが辛い
- ミョン・サンウ：類似していると主張される動作は盗作だと思わない

映像に映っているメール (1) ADORからの抗議

2024年4月3日（水）午後6時53分

[ADOR] NewJeans ブランド侵害に関する件

株式会社HYBE代表取締役社長 パク・ジウォン様

株式会社BELIFT LAB代表取締役社長 キム・テホ様

弊社は、アーティストの法定代理人であるご両親より、下記の内容が記載された書面を受領いたしました。

弊社とアーティストとの間で締結された専属契約書第1条、第2条、第5条および第11条に基づき、当該要請に対して措置を講じる義務と責任を弊社は有しております。

つきましては、提起された各事項につきまして、漏れのないようご回答いただきますようお願い申し上げます。

また、本件に関するやり取りについて、透明性を確保し、文面上で記録として残すことを目的として、アーティストのご両親を本メールのCC（参照）に含めております。つきましては、「全員に返信（Reply All）」にてご回答くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

映像に映っているメール (2) BELIFT LABからの回答

2024年4月16日

ADOR代表取締役 ミン・ヒジン様

副代表 シン・ドンファン様

貴社が去る4月3日に送付された意見書のうち、ILLITのミニ1集『Super Real Me』における音楽、ビジュアル、振付がNewJeansの既存コンテンツと類似しているというご指摘に関し、以下の通り弊社の立場を申し上げます。

まず、類似性があるご指摘された振付映像について申し上げます。該当の動作は、K-POPに限らず多様なジャンルの振付において、他の動作と組み合わせて用いられることがあるものです。振付は、一曲全体におけるシンクロ、表現、流れの文脈の中で評価されるべきものであり、瞬間的な一部の動作を切り取って分離し、「既存の動作と同じであり盗作だ」と断定することは適切ではありません。音楽の類似性を判断する場合でも、コード進行や2〜3小節の音程を含めた流れで判断するのが一般的であり、身体を使って音楽を表現する振付には、それ以上に表現の制約があることをご理解いただければ幸いです。

次に、音楽およびビジュアルについてですが、貴社は具体的に類似する箇所を明示されたわけではなく、オンライン上に「似ているように見える」と書かれた投稿や、YouTuber・評論家の意見をキャプチャーしたものを根拠として提示されております。より具体的な類似点をご提示いただければ、弊社としてもそれに対する詳細なご説明が可能です。

また、「似ているように見える」とのご指摘に対しては、「似ていない」とする反論意見も同程度に存在していることを申し添えます。特にILLITの音楽およびコンテンツが完全に公開される以前に出た「似ている」との声は、全体公開および活動開始以降、大幅に減少し、むしろ「似ていない」「明らかにバイラル目的である」とする意見が顕著に増加しております。

最後に、NewJeansをアグロマーケティングの一環として利用したというご主張について、明確に否定いたします。弊社では、NewJeansに言及したり比較対象としたマーケティング活動を検討した事実は一切ありません。NewJeansと関連付けてILLITが取り上げられた記事やコンテンツは、すべて弊社の意図とは無関係です。大衆やメディアがILLITへの関心とNewJeansの知名度を同時に活用してコンテンツを制作する行為について、弊社がそれを制御することはできません。なお、ILLITのデビュー過程において弊社が配布した報道資料一覧（別添）をご確認いただければ、NewJeansのみならず他のいかなる先輩アーティストの名前も、ILLITのマーケティングに使用していないことをご理解いただけるものと存じます。

以上、弊社の回答とさせていただきます。

2024年4月16日

BELIFT LAB代表取締役社長 キム・テホ

2024.06.11 BELIFT LAB、「ミン・ヒジンK-POPポートフォリオ」伝説の動画告知

- 我々はコメントを削除したことがない
- これを流布する悪意的な行為に対して証拠を集めて法的措置を取る

- (*注: 動画が大衆の嘲笑を買って法的措置を口にしたが、これは「채증」(採証/証拠収集、chae-jeung)を「체증」(滯症/消化不良、che-jeung)と誤って書いたものだったため、さらに大きな嘲笑を招くことになった。)

2024.06.12 BELIFT LAB「ミン・ヒジン本当に悪かった」伝説の動画近況

- コメント4万件突破

2024.06.15 BELIFT LABクリエイティブディレクター ホ・セリョン

- ナムウィキ文書削除申請登録

2024.06.27 BELIFT LAB振付師 ミョン・サンウ インスタ

- 無理やりレトロトレンディーなのはもううんざりなんだかんた

2024.07.23 SOURCE MUSICの主張に対するADORの立場

- 2020年5月 ミン・ヒジン、NewJeans企画初案発表
- バン・シヒョク、「非常に優れているが斬新的でSOURCE MUSICでは実現困難」
- 2020年8月、SOURCE MUSICでミン代表の企画案をコピー
- ミン・ヒジン代表とキム・イエミンディレクターがSOURCE MUSICとソ・ソンジンにクレーム

2021年7月13日 ADOR VP シン・ドンフン副代表がHYBE CEO パク・ジウォン代表に送ったメール

- 2020.03 SOURCE MUSIC企画「美しい権力者としての成長物語」
- 2020.05 ミン・ヒジン戦略企画案発表
- 2020.08 SOURCE MUSIC企画「本当の自分を探す旅、少女たちの成長物語であり冒険家」
- 3月と8月の変化に全く発展させる類似点がなく、5月ミン・ヒジン戦略と類似
- 5月ミン・ヒジン発表時使用した「ティーンインフルエンサー」
- 8月SOURCE MUSIC「世界中の10代の同年代の友達」「グローバルインフルエンサー」等の類似概念で反映
- 5月ミン・ヒジン発表時「10代の共感と憧れを基盤とする」
- 8月SOURCE MUSIC「10代女性をメインターゲットとして共感を引き起こす」と反映
- 既存資料ではメインターゲットが男性ファンにフォーカスされていた

2024.09.12 ミン・ヒジン代表解任後の毒素条項契約書記事

- イ・ドギョン新ADOR副代表（HYBE IPX副代表）はキム・テホの側近

2024.09.12 韓国経済、挨拶無視事件の主語公開

- 該当チームをIllitと明かす記事アップロード

2024.10.07 文化体育委員会国政監査

- NewJeansとIllitの振付が酷似しているとして、振付著作権に関する問題が提起された
- 著作権局長及び文体部長官、ダンス著作権についてのガイドライン整理中と明かす

2024.10.07 HYBE CCTV隠蔽疑惑関連

- Illitマネージャーの挨拶無視事件に関するCCTV調査要請をBELIFT LABが担当
- セキュリティチーム「挨拶映像見つかりました」BELIFT LAB「よかった」

2024.10.07 BELIFT LAB声明文

- とんでもない盗作主張に続き根拠のない挨拶論争
- 新人アーティストを陥れようとする試みを直ちに止めろ
- 我々のチームはNewJeansメンバーのハニさんに90度で挨拶したんですよ？
- 我々の儀典チームはアーティストに敬語を使うんですよ？
- CCTVには音声は録音されていないんですよ？
- 起きてもいない事が国政監査でまで取り上げられる意図は何なの
- 有名アーティストより弱い立場の労働者構成員を保護する
- 挨拶は他レーベル間の善意の領域なのに公の場に引きずり出して騒ぐの？
- 該当NewJeansメンバーとADORレーベルに謝罪を要求する

2024.10.10 文化体育観光委員会国政監査、キム・テホ証人採択

2024.10.11 ミン・ヒジン理事仮処分申請審問日

- ミン・ヒジン企画案がホ・セリョンに伝達されたという内部告発
- BELIFT LABが企画の方向性を見出せずにいた際、バン・シヒョクが参考にするよう企画案を渡す

2024.10.11 企画案関連BELIFT LAB立場

- Illitのコンセプトは7月21日に確定された
- 企画案は8月28日に受け取ったので影響を受けるはずがない
 - 06.10 チェ・ユンヒョク副代表：9月1日以降企画に入ったと発言、
「R U Next?」最終回デビュー組決定9月1日
- 記事から「ホ・セリョン」の名前が削除され「Illitディレクター」に置き換え

2024.10.11 企画案関連BELIFT LAB脅迫文

- 当社アーティストと構成員を事実ではない内容で引き込まないでください
- ホ・セリョン実名資料流布したミン・ヒジン、マジ遺憾で法的措置取ります

2024.10.15 環境労働委員会国政監査、HYBE CHRO キム・ジュヨン証人出席

- 他の法人のマネージャーなので解決困難。キム・テホにも私は「泣き付き」ました
- それぞれ独立した子会社なので他社のマネージャーに強制するのが難しいんです

2024.10.24 文化体育観光委員会国政監査、HYBE COO キム・テホ証人出席

- ミン・ヒョンベ議員、NewJeans Illit企画案類似性公開
- 国監進行中に内部告発者を特定しおよび責任を問うというHYBE声明文
- キム・テホ、委員たちの激怒を受け国監待機中に頭を下げて謝罪

2024.10.26 HYBE幹部用動向報告書公開

- 「ニュアル」ワーディングで何日も苦しんだのに「ニュー」を捨てて新しく作り直せばいい話
- 作成時期2023.05～07推定

2024.11.11 ハンギョレ/チャンネルA、企画案類似部分公開

- 2020年ミン・ヒジン制作と2023年BELIFT LAB制作の企画案
- フォントとデザイン、手法がコピペレベル
- 目指すべき差別化ポイント、「同質感」「憧れ」一致
- 「インフルエンサー」を「クリエイター」として使用した内容一致
- 米ユーチューバーのエマ・チェンバレンを同一に紹介
- ショートフォームを活用しライフスタイルにアプローチできるグッズ事業一致

- 過去ガールグループ系譜、DOs / DON'Tの文書の改造レベル等

06.10 チェ・ヨンヒョク副代表が取り出して見た企画案と一致

2024.11.12 Team Bunnies、企画案追加公開

- 内部告発者を通じて国監以前に企画案比較資料を入手していた
- 監査過程での不要な介入を避けるため公開しなかった
- BELIFT LABキム・テホの盗作認定、謝罪、訴訟取り下げという小さな期待のため
- 報道された記事と我々の資料が一致することを確認し、もはや沈黙できないと判断
- レファレンスレベルを超えた明白な盗作であり公開されたものより深刻な部分が多い
- キーワード、参考資料、コンセプト等に同一のキーワードがずらりと並んでいる
- 使用されたテンプレートの余白までコピー＆ペーストレベル
- 内部浄化のための告発を解決すべき親会社がむしろ消し去る戦略を敢行
- これはNewJeansファンダムとして看過できず誰にも起こってはならない違法行為
- 「HYBE報告書」と類似した悪意的なレビュー形式まで確認できる
- BELIFT LABの主張「23.07.21コンセプト確定」が事実なら企画案に既にメンバーが含まれているのは？
- Team Bunniesは公開していない資料が多く、HYBEがこのような行動を続けるなら順次公開する

[公開4枚]

企画案比較14枚

Illit企画案：他社アーティスト4チーム誹謗1枚

Illit企画案：デビュー組写真1枚

- NewJeans関連主要事案：「初動165万」と書かれているがNewJeansの「Get Up」初動165万は2023年7月27日以降確定し、これは「2023年7月21日コンセプト確定」というBELIFT LABの主張と矛盾する

2024.11.15 BELIFT LAB代表キム・テホインタビュー3部作（OSEN、チ・ミンギョ ン）：ホ・セリョンがミン・ヒジンを告訴

キム・テホの主張（1）

- Illitがデビューして誰よりも祝福を受けるべき素晴らしい成績を収めている時に盗作論争に巻き込まれて打撃が大きい
- ミン・ヒジンは企画案を審問現場でのみ活用しただけで証拠として提出していない
- 同質感と憧れは2023年4月～7月文書に既に確定されているキーワード
- インフルエンサーとクリエイターは全く異なる
- 二つの文書は全く同じではない。誰かが同じだと言えば同じになるのか
- 円はHYBE標準PPTテンプレートにもあるものだ
- 実際のPPTをそのまま使ったのではなくフォトショップで加工した
- 2020年文書より2023年に既に出ているNewJeansを真似る方が簡単ではないか

キム・テホの主張（2）

- NewJeans企画案は23年8月に共有され、我々の企画はその前に完了した
- 9月の企画案は4～7月に作成した文書を総合した性格
- アーティスト制作過程は長期間かけて企画が確定されることを看過した強引な主張
- 今でもあの動画を上げたのは正しい選択だと思う
- 私がエンターテインメント出身ではないと言うが92年から映画の仕事をしている
- あの動画で我々が明らかに盗作をしていないことを多くの方々に伝えられたと思う
- ミン・ヒジンが返答をしないので今週火曜日に法院に弁論期日指定を要請
- ホ・セリョン、ミン・ヒジン及び前経営陣を相手に訴状を提出

キム・テホの主張（3）

- NewJeansはHYBE内で、専用スタイリングルームをはじめとする優遇措置を受けている
- Illitは活動期なので大きな打撃を受けている
- Illitは「挨拶無視事件」にとても衝撃を受けた
- Illitは「挨拶無視事件」の事実を知っている

- Illitは「（NewJeansは）なぜここまでするのか」と聞いてきた
- Illitは「代表が何か間違ったことをしたのか」と聞いてきた
- Illitは「自分たちが何を間違ったのか」と聞いてきた
- 無視しろとは言っていない
- 活動している時期にこのような問題は悪意を基にした悪い行動だ

2024.11.18 ミン・ヒジン代表関係者立場

- 具体的な証言と明白な類似性にもかかわらず世論を誤導している
- 内部的に解決できる事を外部に引き出し虚偽事実を流布したのはHYBEとBELIFT LAB
- NewJeansに及ぼした被害は考慮せず新人アーティストを盾にして業務妨害を主張するのは一体誰なのか

2024.11.22 ミン・ヒジン、BELIFT LAB構成員告訴及び訴訟提起

- キム・テホ代表、チェ・ユンヒョク副代表、イ・ガジュン運営委員長、ホ・セリョンディレクターを情報通信網法上の名誉毀損等の容疑で龍山警察署に告訴
- さらにBELIFT LABに50億ウォンの損害賠償を請求する訴訟を提起
- キム・テホはミン・ヒジン代表が民事訴訟を遅延させたと言論操作したが明白な虚偽事実
- 来年1月に開かれる弁論でミン・ヒジン代表が提起した反訴も一緒に審理が行われる見込み
- キム・テホ等は6/10 YouTube、10/7声明文等で数多くの虚偽事実を流布

2024.12.27 Team Bunnies, BELIFT LAB構成員を告発

- Team Bunnies、龍山警察署にBELIFT LAB代表キム・テホ、クリエイティブディレクターのホ・セリョン、パフォーマンスディレクターのミョン・サンウに対する告発状を提出。

2025.01.10 BELIFT LAB + SOURCE MUSIC 対 ミン・ヒジン、第一回口頭弁論期日

BELIFT LABの主張：

- コンセプト、音楽、パフォーマンスについて両者間の意思疎通がなかったため、盗作ではない
- Illitは現実の10代を表現し、NewJeansはY2Kのノスタルジーである
- Illitのコンセプトは「現代の10代が憧れるもの」で、NewJeansのコンセプトは「10代の感性だが大人の想像力を刺激する」
- ジャンルにも独自性があり、パフォーマンスにも独自性がある
- 振付は似た動きが出るのは避けられないが、それをコピーしたと言われている
- Illitは複数の作曲家が制作し、NewJeansは単一の作曲家が制作した
- NewJeansもTLC、S.E.Sと似ている
- ミン・ヒジンは刑法上の虚偽発言を流布した違法行為をした
- IllitはSNSフォロワー数が減少し、アルバム成績が低下し、広告契約が破談になった
- それを考慮して20億ウォンの支払いを求める
- デビューして間もないIllitにミン・ヒジンは「座標を打つ」をした
 - *[*좌표 찍기, 座標を打つ]: ターゲットを特定すること。特に韓国の男性中心のオンラインコミュニティで使用される用語で、自分たちと異なる意見に攻撃された場合、「座標を打たれて攻撃された」というような形で使われる。このようなインターネット用語が法廷で堂々と使用されていることに注目すべきである。*
- 事実関係を確認せずに発言をしており、これを正す必要がある
- テコンドーにはプムセというものがある
 - *[*품새, プムセ]: テコンドーの基本技を組み合わせで構成されたもの。武術の套路(トウロ)や空手の型(カタ)のようなものである。*
- 決められたプムセがあり、動作をする人によってどこにテンションを与えるかが異なる
- ガールグループの振付は似た動作が繰り返されるのは当然である
- それぞれの個性を発揮して需要者にアピールすることが重要である
- ミン・ヒジンは的外れにその動作が自分のものだと主張する
- このような違法な行為が繰り返されてはならないため、正す必要がある
- 内部的プロモーション方法として他グループを攻撃する非常に悪意的な方式である
- ミン・ヒジンは不純な目的を持って攻撃の相手を探索した

- まだファンダムが形成されていない潜在的競争相手となるガールグループを標的にして攻撃した
- 相当なファンダムを形成している大型グループNewJeansが、か弱い少女たちIllitに傷を与えた
- ミン・ヒジンは自分の都合に合う匿名コメントで自身の主張をした
- NewJeansの「Bubble Gum」には盗作疑惑がある
- 振付師の意見書を提出する予定である
- YouTubeに動画があり、それをプレゼンテーションで検証しようとしている

裁判官の発言：

- BELIFT LABは積極的損害額と慰謝料請求額を比較検討する必要がある
- 広告売上に関連する損害慰謝料の結論が不明確である
- 結論が不明確なため、消極的損害及び慰謝料を区別して次回裁判に添付すること
- 業務妨害を主張するなら刑法上の故意を立証する必要がある。故意による業務妨害を受けたという具体的な資料が必要である
- BELIFT LABは虚偽事実による損害を主張するのか事実摘示による損害を主張するのか
- BELIFT LAB「事実であっても損害賠償額を請求する」

ミン・ヒジンの主張：

- NewJeansのグローバルオーディション、初の公式スタイリング、コンセプトフォト、韓国(ハンボク)フォト、ダンスパフォーマンス、ロゴデザイン、MVデザインをコピーした
- 公共の利益のために話したことなので問題ない
- 虚偽事実流布、業務妨害の故意はない
- BELIFT LABは「座標を打つ」と感情に訴えたが、我々は客観的事実として見ている
- Illitデビュー直後から大衆から継続して盗作疑惑が提起された
- 内部的に解決しようとメールを数回送ったが、HYBEで違法な監査をした
- 事態の本質と出発点について説明せざるを得ず、記者会見を行わざるを得なかった
- 裁判部も資料を見れば誰がNewJeansなのかIllitなのか混乱するだろう
- BELIFT LABの企画案が完成する前にミン・ヒジンの企画案が漏洩した

- NewJeans所属会社の代表として異議を提起することは公益性がある

SOURCE MUSICの主張：

- ミン・ヒジンのNewJeansデビュー放置は虚偽事実流布・業務妨害である
- 広告契約金損害など賠償額を5億100万ウォンと主張する
- 記者会見中に根拠のない発言をし、侮辱的発言をした
- NewJeansをトレーニングしており、グローバルオーディションを通じてファム・ハニをキャスティングした
- オーディション開催過程はHYBEが進行した
- ミン・ヒジンの業務はブランディングだが、定められた期日を延期しながら行わずNewJeansデビューが延期された
- LE SSERAFIMはミン・ヒジンのために悪質コメントに苦しみ、広告契約が破談になった

ミン・ヒジンの反論：

- S21プロジェクトを準備していたがSOURCE MUSICにより破談になった
- HYBEの能力不足とNewJeansデビュー約束違反
- 公益のためにこのような過程を公開的に話したので違法性はない
- NewJeansのコンセプトはミン代表が企画したもので、その選択に従ってメンバーが決定された
- HYBEが「ミン・ヒジン感性のガールグループをローンチする」と言い、そうして作られたのがNewJeans
- どのようにメンバーたちをSOURCE MUSICでキャスティングしたと言うのか理解できない
- 内部ではLE SSERAFIMローンチを準備しており、先にデビューさせた
- NewJeansメンバーと親がどんな心境だろうか
- SOURCE MUSIC内部文書を見ると、二つのグループは一緒にデビューできないと記載されている
- すぐにデビューが困難な状況であることを知っていてミン代表がメンバーたちをADORに移管した
- ミン・ヒジンが不当な運営形態について問題を提起した

- 我々としては口封じ、報復性訴訟提起ではないかと思う
- 1000ページ分量の証拠資料を提示

2025.03.07 BELIFT LAB 対 ミン・ヒジン 損害賠償訴訟 第二回弁論期日

- 弁論は10分で終了した
- 次回の弁論期日は5月2日の予定

2025.03.13 SOURCE MUSIC 対 ミン・ヒジン 損害賠償訴訟 第二回弁論期日変更

- 第二回弁論期日は当初3月14日を予定していたが、SOURCE MUSIC側が期日変更を申請した
- SOURCE MUSICとミン元代表の第二回弁論期日が予定されていた3月14日は、LESSERAFIMの5枚目のミニアルバムのカムバック日でもある（報道より）
- 第二回弁論期日は5月30日に変更された

2025.05.02 BELIFT LAB 対 ミン・ヒジン 第三回弁論期日変更

- 当初予定されていた第三回弁論期日は5月2日だったが、7月18日に変更された。

<Bethief Labがくだらないことをほざくたびに更新します。こうしてもまた繰り返すので>